

新入会員歓迎会

親睦委員長 村瀬 善之



4月12日(休)、中央町「季魚喜人」で乙部ワイズの入会歓迎会が開催されました。当日は4月始めということで他の会合、イベント、催し物などと重なり多くのメンバーが都合がつかず池田会長、乙部ワイズ、梅田、松井、小松、森、西川、津田、石村、青木、札埜、深澤、渡辺亨ワイズと私の14人でお祝いしました。雰囲気盛り上げる為に自前で看板を作ることになりました。ふだんあまり気をつけて見ない看板もいざ自分で作ってみると1字1字のバランスを取ることがけっこうむずかしく、かなりの時間がかかってしまい、歓迎会がはじまる10分前ようやくギリギリできあがる状態で会場に着いて主役の乙部ワイズと池田会長に自ら看板をかけてもらうことになってしまいました。途中池田会長より乙部ワイズへのお酒のプレゼントがあり、小松幹事から焼酎の差し入れをいただきました。ありがとうございます。コンパニオンさんによる恒例のジャンケン大会ではまたまた田中ワイズのパンシアゲインに決まり再び8人のメンバーで盛り上がりました。その後も乙部ワイズ達と何軒か飲み歩き家に着いた頃には東の空はうつつらと暁色になっていました。最後に乙部ワイズからこの看板がほしいのですけれど…と言われ1日かけて作った手作り看板の苦勞が喜びに変わりました。



in
京
都



年男のひと言

幹事 小松 巖



私はなんと今年の4月11日で、大台に乗ってしまいます。自分が若かりしころは遺暦の人は、完璧な老人だと思っていましたが、我が身がそうになってみると、悔しいのだが、やはり年寄りになりました。

ちょっとした体の動きが出来ず、硬くなって行く関節に戸惑っている今日このごろです。

孫が生まれ、言葉を話す様になったころは、「ジジイ」と呼ばれるのが非情に嬉しかったのですが、小学校へ入学した今年あたりから、呼ばれる度に自分が本当に「ジジイ」になってしまったのだと思う様に成りました。

でも、最近の60才は、昔と違い若く思うし、思いたいのです。近年医学や薬もどんどん発達、発明されているので、もう少し体力をつけて薬に頼りながら現役で居られる様頑張りたいし、ワイズ活動も一層参加して行きたいと思えます。4年目の幹事に成る事ですしIBCを強調し、どんどん親交を深める為に、努力?!したいと思えます。

ワイズメンの皆様と共に楽しい人生を過ごせたら幸せだと思いますので、今後ともよろしく御願います。

年男のひとこと

ドッジボール委員長 橋本 一実



今年48歳の年男と言うことで一言述べさせていただきます機会をいただきましたことにまずはお礼申し上げます。

今年は辰年です。辰と言えば縁起良く「昇り龍」がイメージされると思うのですが、たつにも色々あります。立つ・経つ・建つ・断つ・発つ・起つetc.

自分が今年の「たつ」を選ぶなら「起つ」を選びたいところです。48歳、人生でいうとちょうど折り返し地点ですので、スポーツに例えるとこれからが見どころであって後半戦の始まり、劇的なクライマックスは無いとしても、人生の後半戦を充実したものにするには前進あるのみ「起つ」です。「断つ」も余計なものを断ち切ることが必要かとも思い実は少々考えましたが別の意味にとられ誤解が生じても困りますので今年は「起つ」で行きます。

孔子の言葉に「四十にして惑わず。五十にして天命を知る。」とありますが、惑わずにはいられない今日この頃、五十歳まで天命を知ることができるでしょうか？

無論ワイズライフの活動も積極的に行い(最近なかなか思うように活動に参加できていませんが)日々奮闘しなくてはと思っています。

インフォメーション

「田中年度のメイン行事」

- ★サマーキャンプ 8月4～5日
- ★チャリティラン 10月13日
- ★スピーチコンテスト 11月3日
- ★ドッジボール大会 11月17日
- ★スキー教室 2月9～10日
- ★東日本区大会 6月8～9日(花巻)

